

2021年4月2日

病院・薬局実務実習東北地区調整機構
支部役員各位

病院・薬局実務実習東北地区調整機構
委員長 伊藤 鍛

総会書面議決の結果について

日頃から、病院・薬局実務実習東北地区調整機構活動にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、2021年1月開催の総会は書面での議決とし、2021年2月2日必着で書面表決書をご提出いただきました。

その結果について下記のとおりご報告いたします。

記

2021年1月開催総会議決結果

第1号議案	2021年度事業計画の件	賛成18、反対0
第2号議案	2021年度予算の件	賛成17、反対1

結果

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

特記事項（ご意見）

●第1号報告 R2年度事業報告(途中経過)

(1)WS 企画運営小委員会と地域活性 WS の関連が不明です

星薬科大学主催で秋田県薬剤師会、秋田県病院薬剤師会と合同開催された「地域活性・課題解決アドバンスプログラム構築のためのワークショップ(秋田県)」が11月3日に秋田市で開催されました。このワークショップは「ふるさと・遠距離出身地での実務実習の環境拡充」を目的として、実務実習で地域医療をもっと学びたい学生、地方での就業に興味を持つ学生を対象に地域医療を経験するモデルプログラムを構築するためのものです。

そのため秋田県薬剤師会、秋田県病院薬剤師会へは、薬局薬剤師及び病院薬剤師の参加者とタスクフォースの派遣要請、東北地区調整機構へは、同様に大学教員の参加者とタスクフォースとし派遣依頼がありました。今回は地域医療の実習プログラムの構築のためのワークショップであり、カリキュラムプランニングでもあるため、参加者としてタスクフォースの経験もある実務家教員の東北大学・菊地正史ワークショップ企画運営小委員会委員、医療創生大学・永田隆之ワークショップ企画運営小委員会委員、タスクフォースとして伊藤鍛東北地区調整機構委員長、高橋寛ワークショップ企画運営小委員会委員長を派遣しました。

●第2号報告 R2年度予算執行状況

(1)補助金の執行状況は「250,000円」では？

総会を開催できていないため補助金の申請(※)ができず、収入が0になります。

※例年ですと、薬学教育協議会に総会1回分の必要経費を請求し、補助していただいています。

(2)支出「旅費交通費」の摘要は？

監事に所属団体事務局にお越しいただき、監査を実施していただきましたので旅費を支給しております。

会計監査を3回実施×監事2名×@4,000=24,000円になります。